

2017/4/19

(日々雑感 80)



せっかく苦労してやったことも、自慢話にしてしまうと、丁度稼いだお金を稼いだ端から使ってしまうような「日銭」効果しかなくなるような気がします。

反対に、やったことをあまり自慢しないで、こころの内に仕舞っておくと、知らぬ間に思わぬ貯金金額になっていて、大きなことをする時のとても有り難い原資になったりするような気がします。

なぜならそれによって、自由度と打ち手（手持ちカード）が広がるからです。思い切ったことが出来るからです。

ですから、あまり自慢話を、やった端からしない方が、遙かに得策なのだと、最近思うようになりました。

したい気持ちはとてもよく分かりますが、事の原理定理はその反対のようですから。